

株式会社 大東化成

複雑な形状もコーティング可能 その技術を活かし、 次代のコーティング加工に挑む

海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイainジャパン 試作可小ロット 量産対応



一般的な静電粉体塗装でのコーティング風景

独自のコーティング技術で 医療分野にも貢献

大東化成は創業以来、ポリウレタン、セラミック、セラミック系シリコンコーティング、フッ素共折硬質アルマイト、フッ素共折メッキ等に着手。特にフッ素樹脂コーティングを基軸とした事業展開により成長してきた。過酷な条件でも母材の表面に膜を形成することで、メンテナンスフリー、稼働率の向上、純度の向上、プラントの保護等、素材の持たない特性を付帯すること等を目的としているフッ素コーティング。同社はこの目的をさらに追求し、撥水性、非粘着性、低摩擦性、耐摩擦性、耐薬品性、耐食性等、フッ素樹脂が持つ優れた特性を最大限に活かした開発に取り組んでいる。

一般的なスプレーで吹き付けるコーティング方法では、目に見えない部分に塗装できないことが多い中、対象物がどんなに入り組み、出入り口がいくつあるうともすべてにしっかりとコーティングすることが可能な技術を持っていることが同社の強みだ。これを活かし、新たに医療分野に



腐蝕性ガスから基材を保護します

も進出。例えば製薬企業で使用する分析機器は、酸やアルカリなどの化学薬品に侵される危険性が高いが、同社のフッ素樹脂コーティングにより、その危険性を回避することも可能にした。さらに極細のパイプ等の耐久性にも優れた効果を発揮している。また、他物質の残留物を排除する洗浄性にも優れている等、次代の医療への貢献度は大きい。

無限に広がる可能性 次世代コーティング 『DK-coat Infinity』

フッ素樹脂コーティングの新たな可能性を追求していく中、同社では次世代の無機セラミックコーティング『DK-coat Infinity』を新たに開発。特徴は、優れた非粘着性質と耐久性を可能にしたつつ、発ガン性物質の一つと疑われているPFDAを一切含まないこと。簡単に洗浄でき熱伝導性に富むことから、安全な食品用加熱調理器の次世代コーティングとして注目されている。加えて、特殊製品では耐熱温度最高450℃以上の使用が可能にするなど、さまざまな分野においての活用が期待されている製品だ。

このように、従来のフッ素加工では補えなかった新たな分野にも精力的に活路を見いだし、クライアントの要望に常に応え続けている同社の取り扱う商品は多彩。「あらゆる企業様とのコラボレーションも可能。今後は、表面処理だけにとらわれることなく、お客様の声に耳を傾け、それを活かしながら新たな第一歩を踏み出していきたい」と大山社長。積極的に次代を担う若手を育て、研究開発にチカラを注いでいくという同社ののびろは無限だ。

Company Profile

株式会社大東化成

住所 〒587-0051
堺市美原区北余部501-3
TEL 072-369-7851
FAX 072-369-7861
創業 平成14年4月1日
資本金 500万円
従業員 6名
代表取締役 大山 一彦

■主な事業内容

フッ素樹脂コーティング、ポリウレタンコーティング、セラミックコーティング、ポリエチレンコーティング等

■主な取引先

製造装置製造・販売メーカー、医療機器メーカー等

<http://www.daitohchemical.jp>

他社には
負けない

当社のもづくり セールスポイント

時代に対応するだけでなく、
“時代を変える”技術革新を!

代表取締役 大山 一彦 さん



お客様のニーズを的確にとらえ、時代を先取る技術、市場変化に対応した技術で貢献していきたいと思っています。また、ご予算に合わせた製品づくりはもとより、工程の工夫によりコスト削減にも尽力しています。ぜひ、何でもご相談ください。